

令和8年度 数学科

教科	数学	科目	数学 I A 演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	リンク数学演習 I・A 受験編 a + b + c (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

副教材に掲載されている入試問題を演習します。事前に指定された問題を各自で解いて、授業ではその発表と解説を行います。各大学の個別入試に対応できる学力を養います。基礎的な内容は、典型的な問題の演習と小テストを行いながら、確実にできるように丁寧に指導をしていきます。間違った問題やわからなかった問題は、できるようになるまで徹底的に演習してください。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

大学入試問題演習を通して、数学 I・A で学習した基礎的な内容について、基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】

大学入試問題演習を通して、数学 I・A で学習した事象を多面的に考察し、処理や表現をすることができ、数学的な見方や考え方が身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

大学入試問題演習を通して、粘り強く考え、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養い、数学的に考察しようとする態度を身に着ける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	数学 I・A で学習した基礎的な内容について、法則や公式、原理を理解し、その知識を身に付けることができる。また、その知識を用いて基礎的な問題を解くことができる。	数学 I・A で学習した事象を多面的に考察し、処理や表現をすることができ、数学的な見方や考え方が身に付いている。	数学 I・A で学習した内容に関心をもち、事象を数学的に考察しようとする態度が身に付いている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	リンク数学演習(アプローチ・ベーシック)	数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析	<p>a: 数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。基礎的な入試問題を解くことができる。</p> <p>b: 数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析の頻出の入試問題を通して、問題を解くための条件を導き、それを表現することができる。</p> <p>c: 数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析の入試問題に関心をもち、それらを考察しようとする態度が身に付いている。</p>	小テスト 定期考査 レポート	小テスト 定期考査 レポート	レポート
		場合の数と確率、図形の性質	<p>a: 場合の数と確率、図形の性質で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。基礎的な入試問題を解くことができる。</p> <p>b: 場合の数と確率、図形の性質の頻出の入試問題を通して、問題を解くための条件を導き、それを表現することができる。</p> <p>c: 場合の数と確率、図形の性質の入試問題に関心をもち、それらを考察しようとする態度が身に付いている。</p>	小テスト 定期考査 レポート	小テスト 定期考査 レポート	レポート

2 学 期	リン ク 数 学 演 習 ( ベ ー シ ッ ク ・ チ ャ レ ン ジ )	数と式、集合と命題、2 次関数、図形と計量、データの分析	<p>a: 数と式、集合と命題、2 次関数、図形と計量、データの分析で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。基礎的な入試問題、大学共通テスト類似問題を解くことができる。</p> <p>b: 数と式、集合と命題、2 次関数、図形と計量、データの分析の頻出の入試問題を通して、問題を解くための条件を導き、それを表現することができる。</p> <p>c: 数と式、集合と命題、2 次関数、図形と計量、データの分析の入試問題、大学共通テスト問題に関心を持ち、それらを考察しようとする態度が身に付いている。</p>	小テスト 定期 考査 レポ ー ト	小テスト 定期 考査 レポ ー ト	レポ ー ト
		場合の数と確率、図形の性質	<p>a: 場合の数と確率、図形の性質で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。基礎的な入試問題、大学共通テスト類似問題を解くことができる。</p> <p>b: 場合の数と確率、図形の性質の頻出の入試問題を通して、問題を解くための条件を導き、それを表現することができる。</p> <p>c: 場合の数と確率、図形の性質の入試問題、大学共通テスト類似問題に関心を持ち、それらを考察しようとする態度が身に付いている。</p>	小テスト 定期 考査 レポ ー ト	小テスト 定期 考査 レポ ー ト	レポ ー ト
3 学 期	リン ク 数 学 演 習 ( ベ ー シ ッ ク ・ チ ャ レ ン ジ )	数学 I・A 総合演習	<p>a: 数学 I・A で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。</p> <p>b: 数学 I・A の大学共通テストの類似問題を通して、問題を解くための条件を導き、それを表現することができる。入試中級レベルの問題を解くことができる。</p> <p>c: 数学 I・A の大学共通テストの類似問題、入試中級レベルの問題に関心を持ち、それらを考察しようとする態度が身に付いている。</p>	小テスト 確認 テス ト レポ ー ト	小テスト 確認 テス ト レポ ー ト	レポ ー ト

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度